



TITLE:

京都大学瀬戸臨海実験所振興会水族館月報 No. 107

AUTHOR(S):

CITATION:

京都大学瀬戸臨海実験所振興会水族館月報 No. 107. 京都大学瀬戸臨海実験所振興会水族館月報 1961, 107: 33-38

ISSUE DATE:

1961-08-05

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/186938>

RIGHT:

京都大学瀬戸臨海実験所振興會

水族館月報

No. 107

1961. 7月(8月5日)

録 事

7月21日 新館開館後の入場料および割引率改訂の件で関係バス会社・交通幹線業者・町当局・観光協会・旅館組合等に通知をする。

7月29日 京大山本教授新水槽室建築の件で来館。

7月30日 宮地会長新水槽室建築の件で来館。

7月末水槽室新築工事進捗状況

- 1 1階床コンクリート打完了
- 2 埋戻及盛土工事完了
- 3 観覧水槽コンクリート打完了
- 4 地下水槽の防水工事は80%終了

昭和36年6月30日付大林組より宮地会長宛下記の水害に関する報告があった。

「昭和36年6月24日末の豪雨のため紀南地方国道鉄道等の災害続発し工事に支障を来たして居ります。特に道路の決壊、隧道の崩壊による輸送関係の支障は工事期限に多大の影響がありますので下記事項報告致します。

記

- 1 地下水槽及化粧コンクリート打 — 6月24日予定のところ豪雨のため7日間おくれ。
 - 2 富田川増水のため砂利採取不能 — 復旧見込約20日間。
 - 3 国鉄・国道災害のため型枠、セメント、木材輸送不能 — 復旧見込約25日間。
- 7月末完了予定であった1階主体部の工事は8月13日コンクリート打込予定となり、新館完成引渡しは以上の予期しない災害のため1カ月延期の止むなき状態となった。

業 務 概 況

◎ 7月の入場者数

区 分	大 人		小 人		合 計	
	本月分計	累 計	本月分計	累 計	本月分計	累 計
水族館発売	6424	47050	541	2776	6965	49826
団体	13645	91836	—	—	13645	91836
交通公社発売	4363	31132	—	—	4363	31132
明光バス発売	13567	96246	831	2644	14398	98890
合 計	37999	266264	1372	5420	39371	271684
無 料	北富田小学校児童他				236	1184

団 体：一般 131組、学生 42組、合計 173組

◎ 7月の事業収入 (今年度累計)

観光券売上金	748,697	5,397,885
窓 口 売 上	329,990	2,486,059
交通公社クーポン	73,887	537,836
明光バス観光券	344,820	2,373,990
予金・積立金利息	60,000	769,286
手 数 料	38,947	282,249
絵はがき 拂 下	34,530	192,690
パンフレット 拂下	3,600	9,060
南極生物報告 拂下	—	576
魚 契 拂 下	—	—
雑 収 入	1,180	1,355
諸施設改善積立金より繰入	4824,128	10,754,318
合 計	5,711,082	17,407,419

※ 明光バス観光券未収分 大人券 14534枚
小人券 831枚

◎ 7月の支出

水族館経費

費 目	金 額	累 計	備 考
人 件 費	1,520,431	7,008,266	県田研究員水族館視察旅費他
会 議 費	424,561	870,466	ワニ皮ベルト委員会総会費用他
備 品 費	48,000	539,501	ケミカルポンプ用圧力計他
消 耗 費	49,627	1,059,427	
事 業 費	54,417	269,335	
維持 費	3,830	379,251	
英ノ他諸経費	53,219	3,263,111	職員身体検査料他
積 立 金	142,524	1,021,293	
合 計	546,116	2,602,638	

実験所経費

費 目	金 額	累 計	備 考
研 究 費	—	4,530	
奨 学 金	—	60,000	
備 品 費	20,000	34,294	Dana-Report
消 耗 費	—	—	
刊 行 費	—	10,284	
役 務 費	—	1,852	
合 計	20,000	220,184	

博物館経費

費 目	金 額	累 計	備 考
人 件 費	27,500	144,215	
備 品 費	—	—	
消 耗 費	—	3,000	
役 務 費	—	—	
合 計	27,500	147,215	

臨時費

摘 要	金 額	累 計
水族館増築費	480,000	1,070,000
増築諸雑費	24,128	54,318
合 計	482,412	1,075,438

支出合計

(今年度累計)

水族館経費	546,116	2,602,638
実験所経費	20,000	220,184
博物館経費	27,500	147,215
臨時費	480,586	1,075,438
合 計	5,399,476	13,724,355

◎ 7月末現在高

前月よりの繰越	3,371,458
今月の収入合計	5,711,082
今月の支出合計	5,399,476
現 在 高	3,683,064

◎ 前年度との比較

	1960	1961	増 減
入 場 者 数	38,717	39,371	+ 654

水族館記事

- ◎ 1日, 田辺湾奥の細野のアマモ場で底曳網を引いて, ウナギ・ヨウジウオ・アミメハギなどの魚を採集し入槽した。
- ◎ 3日, 大仲氏よりアカウミガメを2個体買入れた。
- ◎ 6日, 体長126cmのクロアナゴが死亡。
- ◎ 10日, 白臭病のためマツカサウオが全滅。
- ◎ 27日, 冬を元気に越したクマノミ1個体が突然死亡。
- ◎ 全日, 塔島附近でソラスズメダイ・クロホシイシモチ・ホンブツタイ・ニジベラ・アカヤギ・オオトゲトサカなど多数採集し入槽。 クロホシイシモチは口中に多量の卵をもっていた。
- ◎ 28日, ネコザメが餌につかぬままとうとう死亡。

資 料

- ◎ 7月の気象 (9時観測)
 南水槽室 (水温・比重はN0.25水槽)

	上 旬	中 旬	下 旬
晴天日数 24	6	8	7
室 温 (°C)	$\frac{24.9 \sim 28.0}{26.2}$	$\frac{26.1 \sim 27.9}{27.0}$	$\frac{26.3 \sim 28.5}{27.4}$
水 温 (°C)	$\frac{24.48 \sim 25.43}{24.71}$	$\frac{25.32 \sim 26.39}{25.83}$	$\frac{25.90 \sim 27.69}{26.90}$
比 重 (0.5)	$\frac{20.36 \sim 21.79}{21.19}$	$\frac{22.12 \sim 24.79}{23.81}$	$\frac{21.37 \sim 24.17}{23.05}$

取入口

水 温 (°C)	$\frac{24.39 \sim 25.71}{25.11}$	$\frac{25.71 \sim 27.39}{26.57}$	$\frac{26.40 \sim 29.00}{27.72}$
比 重 (0.5)	$\frac{22.19 \sim 24.04}{25.06}$	$\frac{23.82 \sim 24.90}{24.32}$	$\frac{23.54 \sim 24.29}{23.71}$

来 訪 録

7月12～16日 須磨水族館奥野良之助氏磯魚の採集と観察のため来館。

7月29～30日 読売テレビ制作部ディレクター内田明広氏他撮影関係者3名来館。宮地所長・時岡・山路所員の指導の下に田辺湾沿岸及び水族館内で潮干帯生物の生態を撮影した。

昭和36年8月5日 (NO.107)

編纂兼
発行者

山 路 勇

発行所

瀬戸湾海実験所振興会
和可山寮 白浜町
瀬戸湾海実験所内
(Tel.白浜温泉515)